

文科省原子力研究開発事業について — 廃炉国際共同研究を中心に —

Outline of MEXT R&D programs for nuclear technology;

Around the International Programs

(1) 文科省競争的資金による原子力研究開発について

Outline of R&D programs for nuclear technology in competitive funds

* 住本研一¹¹ 国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

東電 HD (株) 福島第一原子力発電所 (1F) の廃炉を進めていく上で、①世界にも例が無い事業のため、様々な分野の英知を集めること、②目の前の現象だけにとらわれない基礎基盤レベルの研究開発、③人材育成、の3点が非常に重要であると考えられる。

文部科学省は平成27年度から「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」を創設し、廃炉に関する基礎基盤研究や人材育成を推進している (図1 参照)。

本セッションでは、原子力に関する課題解決に向けた基礎基盤研究を行っている戦略的原子力共同研究プログラムも含んだ本事業の全体像に触れた後に、その中で特に廃炉加速化研究プログラムを中心に概要を紹介する。その際、解決するための研究開発ニーズと共に、どのような課題が選ばれているかなどについても述べ、廃炉において求められているニーズについての情報入手に関しても簡単に紹介する。

また、国際共同研究について JST が各国の関係機関と共に取り組んでいる応募の促進策について説明する。さらに本セッションの後半では、具体的に、日英の研究者ネットワーク、仏国における協力の紹介を行う。

1F の廃炉は非常に困難な作業であり、世界中の英知の結集が期待されている。海外の研究者と共にこの課題に取り組みたいと思われる方を初めとし、この課題解決に資する研究アイデアをお持ちの方はご参加頂きたく御願います。

なお、平成29年度には募集テーマの見直しなどの可能性もある。最新の公募情報については、次の JST 原子力サイトを参照されたい。 (<http://www.jst.go.jp/nuclear/>)

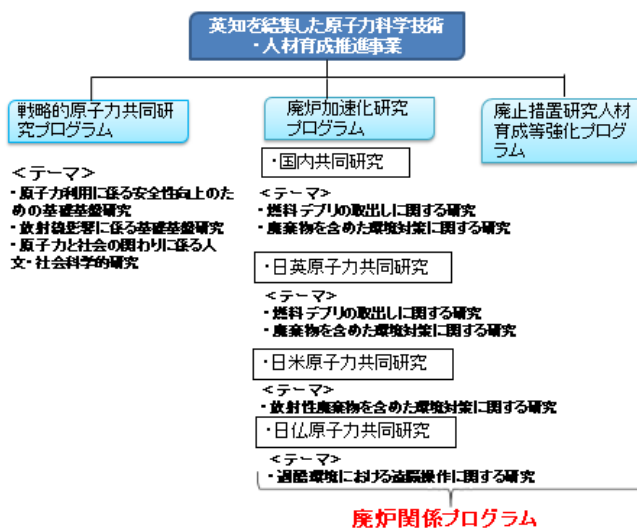


図1 制度概要 平成28年度文部科学省原子力関係競争的資金

*Kenichi Sumimoto¹¹Japan Science and Technology Agency

進行中・終了後の課題については JST サイト参照
www.jst.go.jp/nuclear/quick/index.html
www.jst.go.jp/nuclear/quick/end.html